

基準日：2020年2月28日

基準価額が大きく下落したファンドとその背景について（2月28日）

あおぞら投信株式会社

◆2月21日～28日の基準価額の推移について

弊社投資信託の基準価額は、2月21日～27日（現地）の世界株式市況の下落、為替市場における円高、および28日の日本の株式市況の下落を受け、以下に掲げる公募ファンドにつきまして前週比10%以上の下落となりましたので、基準価額下落の背景となった市況動向等、および今後の見通しと運用方針につきご報告いたします。（株価相場、為替相場につきましては、別表をご参照ください。）

◆基準価額が前週比10%以上下落したファンド

ファンド名	日付	基準価額	前日比(円)	前日比(%)	前週比(%)
あおぞら・徹底分散グローバル株式ファンド(愛称:てっさん)	2020/2/21 金	12,464円	-	-	
	2020/2/24 月	祝日			
	2020/2/25 火	11,819円	-645円	-5.2%	
	2020/2/26 水	11,488円	-331円	-2.8%	
	2020/2/27 木	11,477円	-11円	-0.1%	
	2020/2/28 金	11,059円	-418円	-3.6%	-11.3%
あおぞら・日本株式フォーカス戦略ファンド(愛称:しゅういつ)	2020/2/21 金	10,958円	-	-	
	2020/2/24 月	祝日			
	2020/2/25 火	10,598円	-360円	-3.3%	
	2020/2/26 水	10,491円	-107円	-1.0%	
	2020/2/27 木	10,247円	-244円	-2.3%	
	2020/2/28 金	9,815円	-432円	-4.2%	-10.4%

◆基準価額下落の背景となった市況動向等

過去1週間において、グローバル株式が大幅に下落したことに加えて為替市場で円高が進んだことを受けて、日本株式を投資対象とするファンドも含めて、上記2ファンドの基準価額が大きく下落しました。

グローバル株式が大幅に下落した要因としては、

①新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による景気の下振れ懸念が高まるなか、現地27日の米国株式市場が大幅に下落、NYダウ工業株指数が6営業日続落しました。CDC（米疾病対策センター）が米国内での市中感染の可能性に言及したことや、WHO（世界保健機構）がパンデミック（世界的大流行）となる可能性があることと示唆したことに加え、一部の大手金融機関が今年のS&P500指数構成企業の利益成長率が大幅鈍化する可能性があることと発表したことが投資家心理を悪化させ、下げ幅としては史上最大の下落となりました。欧州でも欧州を代表する600社で構成されるSTOXX600とDAX（ドイツ株式指数）が2月19日につけた過去最高値から10%超値下がりするなど、新興国を含め、世界的に株式市場は大幅下落となりました。

②このような流れを受けて、退避資金が国債などの安全資産に流れ込むと同時に円にも流れ込み、ドル円為替レートが20日の112円近辺から27日の海外市場で109円台まで円高が進行したこと等が挙げられます。

■本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。■本資料に示されたコメント等は作成時点の見解であり将来予告なく変更されることがあります。■本資料は弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■「ご購入に際しての留意事項」を必ずご確認ください。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

◆今後の見通しと運用方針

新型コロナウイルスが発生した中国では、新規感染者の増加ペースや死亡者の増加ペースは明確に鈍化の兆しが表れてきています。また、工場閉鎖も解除されつつあり、経済活動は徐々に正常化しつつあるものの、世界への感染拡大は加速しており、終息の目途が見通せない状況です。一方で、各国政府による積極的な景気下支え策への期待もあり、その金利水準から主要国では最も金融緩和余地が大きいFRB(米連邦準備制度理事会)による緊急利下げを含む政策対応も予想されます。

過去の事例が示すように、激変する市場の天井や底を見抜くことは難しく、感情や憶測に基づく取引行動は良い結果に結び付かないことが多いものです。長期投資の原則は引き続き有効と考えられ、現在のような不安定な状況において必要なことは、長期的な視点に立った資産配分や計画を維持していくことだと考えます。今後も運用の基本方針に基づき、運用を継続して参ります。

(以下、別表)

【グローバル株式相場】

指数名称	2月20日	2月27日	騰落幅	騰落率(%)
米国S&P500指数(2/20-2/27)	3,373.23	2,978.76	-394.47	-11.7%
英国FTSE100指数(2/20-2/27)	7,436.64	6,796.40	-640.24	-8.6%
ドイツDAX指数(2/20-2/27)	13,664.00	12,367.46	-1,296.54	-9.5%
日本TOPIX指数(2/20-2/27)	1,674.48	1,568.06	-106.42	-6.4%
上海総合指数(2/20-2/27)	3,030.15	2,991.33	-38.82	-1.3%

※現地通貨ベース(配当含まず)、小数点以下第3位四捨五入

【日本株式相場】

指数名称	前週値	当日値	騰落幅	騰落率(%)
JPX日経インデックス400(2/21-2/28)	15,024.00	13,584.28	-1,439.72	-9.6%
TOPIX指数(2/21-2/28)	1,674.00	1,510.87	-163.13	-9.7%
日経平均株価(2/21-2/28)	23,386.74	21,142.96	-2,243.78	-9.6%

【為替相場】

通貨名称	2月20日	2月27日	変化幅	変化率(%)
日本円/米ドル	112.10	109.59	-2.51	-2.2%
日本円/ユーロ	120.92	120.56	-0.36	-0.3%

※為替レートは、米ニューヨーク市場17時時点のレート。(出所:ブルームバーグ)

※小数点以下第3位四捨五入、2月20日-2月27日

■本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。■本資料に示されたコメント等は作成時点の見解であり将来予告なく変更されることがあります。■本資料は弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■「ご購入に際しての留意事項」を必ずご確認ください。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【ご購入に際しての留意事項】

◆投資信託に係るリスクについて

投資信託は預貯金と異なります。本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資を行いますので、基準価額は変動します。また、為替の変動による影響を受けます。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。本ファンドの信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資家の皆さまに帰属します。

また、投資信託は、投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」を必ずご覧ください。

<投資信託に係る費用>

◆投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	3.85% (税抜3.5%) を上限として販売会社毎に定める率を乗じて得た額とします。
換金時手数料	上限1.10% (税抜1.00%) を上限として販売会社毎に定める率を乗じて得た額とします。
信託財産留保額	なし

◆投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対して上限年率1.8835% (税込)
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

※上記当該手数料等の合計額については、ファンドの保有期間に応じて異なりますので、表示することができません。

※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

※費用の料率につきましては、あおぞら投信が運用するすべての投資信託のうち、投資家の皆さまにご負担いただく、それぞれの費用における最大の料率を記載しております。

《本資料のご利用にあたってのご留意事項等》

■本資料は、あおぞら投信株式会社(以下「当社」ということがあります。)が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡しいたしますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資信託は値動きのある有価証券等(外国証券には為替リスクもあります。)に投資するため、基準価額は変動します。したがって、投資元本および分配金が保証された商品ではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■本資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うこととなります。■本資料に記載された市況や見通し(図表、数値等を含みます。)は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。■投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象とはなりません。また、証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。■投資信託は金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。

あおぞら投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2771号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

■本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。■本資料に示されたコメント等は作成時点の見解であり将来予告なく変更されることがあります。■本資料は弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■「ご購入に際しての留意事項」を必ずご確認ください。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。